

一、映画演劇從業員戦線統一事件

提案 映画演劇同盟 譲 夢

聲 夢

今日完結期にあらトーキーの進歩と經濟恐慌の襲来は映画資本家をして益々其狂暴なる態度を以て連續的に減給首に映画從業員は日夜不休の懸拂に於けるが故に監禁され二月映画資本家の攻勢の前に私陣営を振返つて見ぬがために甚だ苦悶にも四分五裂戦線の無統一を痛感せざるを得ない、然しは二の際敢然と吾々全映画演劇從業員の戦線統一以て映画資本家の攻勢を立撃せんとする所の極り、(原稿用紙)映画演劇組合(株式会社總務部組合)の會(同窓の映画演劇組合の連絡協議會設置)

提案 諸辯支部 古川儀六

主文
因襲的部屋制度を改廃し組合員の失業救済、徳性の養成、團体協約確保のための眞の自主的組合員クラブの設立即ち諸辯從業員又は料理人諸君が就職の場合部屋の代表者と工場主との契約は定業員の一切の権利を存するものである。

建設二期す。
今日我合同等労働に加盟せる飲食労働に從事する多くの組合員諸君は最も因襲的なる部屋制度の下に雇傭契約が結んでゐる即ち諸辯從業員又は料理人諸君が就職の場合部屋の代表者と工場主との契約は定業員の一切の権利を存するものである。且奪去皆昔時の奴隸に等しいものである。
無手当解雇の強制、莫大なる就職證券料の天引き失業半の寝食を部屋で受け取るは勿入の食費の高價である等の諸種取引金額に於ける不公平の如きは、内勤の改修と無縫制、休業半の同志の金なる精神を破壊し體操の如きは、人生の光明を失うる如きは多々ある。我々はこの中間階級の根幹因襲的部屋制を改廃し失業救済、體操延長、最近の運動方針を